

1. 次の文を中国語に翻訳せよ。(50%)

九月九日を、「重陽の節句」といいます。

もともと中国の考え方で、九という陽数（奇数）が重なることから「重陽」と呼び、めでたい日とされてきました。

始まりは、六朝時代の桓景という人物にまつわる故事にちなんでいます。「この日に高い所に登り、菊酒を飲めば、災いが避けられる」として、九月九日になると人々は酒肴や茶菓などを持って、小高い山に登り、紅葉を眺めながら一日を楽しみ、邪気を払ったということです。

古来、中国では菊の花は不老長寿に結びつくと思われ、九月九日にはとくに菊の花を浮かべた菊酒を飲むのが習わしとなっていました。

この習わしが飛鳥時代、日本に伝わって、宮廷の行事として菊花宴が開かれるようになり、平安時代には重陽節として正式な儀式となりました。『紫式部日記』には、八日の夜に綿を菊の花にかぶせ、翌朝、露にぬれた菊の香りのする綿で肌をぬぐうと、長寿を保つことができるという、「菊綿」の慣習が描かれています。

江戸時代になると、重陽の節供は五節供の一つ「菊の節供」として、民間にも広まっていきました。

明治時代以降、この風習は少しずつ薄れてきていますが、いまでもこの日に、菊にちなんで、各地で菊の品評会が開かれています。

【飯倉晴武(2008)『日本人のしきたり』より抜粋】

2. 請將下列中文翻成日文。(50%)

你聽過 AED 嗎?你是否在公共場所看過 AED 機器?

AED 是 Automated External Defibrillator 的縮寫。它外型輕巧，為了方便辨識，公共場所都採用代表緊急事件的紅色，只要開啟電源、將貼片貼在病人身上，就能電擊心臟停止的病人，配合心肺復甦術(CPR)，可以有效提升急救成功率，直到醫護人員到達。

因為連小學生也會用，AED 還有個好記外號「傻瓜電擊器」。

你一定經常在電影、電視上看過類似的情節：急診室醫生用電擊器試圖急救心跳一時停止的病人。現在，任何人都有機會使用傻瓜電擊器救人一命。

2012 年的新北市萬金石馬拉松比賽，30 歲出頭的跑者黃先生，就是一個幸運兒。

他因為突發性心臟停止，昏倒在地，幸好參賽者當中有醫師、護士，急忙以 CPR 和 AED，把他從鬼門關前拉了回來。

【擷取自一遠見雜誌(2013 年 7 月)】